

令和7年度 7期生（2学年）総合的な探究の時間

1. 年間の概要

「社会との繋がり」をテーマとし、自身の興味・関心・進路と結びつけるための探究課題を自ら設定した。設定した目標に対して、解決までのプロセスを意識し、問題状況から課題・問いを見出し、確かな根拠を持って解決策を考案した。1年間の集大成として、探究内容についてプレゼンテーションを行った。

2. 年間指導計画

月	テーマ	観点		
		知識・技能	思考・判断 ・表現	主体的に 取り組む態度
4	探究活動の基礎作り ○課題解決とそのプロセス	○		
5				
6				
7				
8	探究課題の設定 ○リサーチクエスションのワーク ○ポスター作成		○	○
9				
10				
11				
12	探究成果の発表 ○ポスターセッションで解決策・ 仮説の検証結果を発表			○
1				
2				
3				

3. 具体的な取り組み

(1) 探究課題を設定するプロセスを学ぶ

校外学習のなかで、実際に巡る観光名所について【疑問】を見つけて、【仮説】を立てて【検証】する、という活動を行った。事前に配付したワークシートに疑問と仮説について記述し、校外学習後に検証した。

(2) リサーチクエスションを作成する

設定した課題について正しいプロセスで解決策が提案できるように、論文のデータベースを参考にし、問いの設定のポイントや視点の持ち方等をまとめたワークシートに取り組んだ。

(3) 設定した課題について検証する

(2) で作成したワークシートを元に、仮説を検証した。またその結果を第三者に発表するために、ポスターの作成に取り組んだ。

(4) プレゼンテーションを実施

検証結果を第三者に発表し、相互評価を行った。また、クラス代表者を選出し、学年全体への発表も行った。

4. 今年度の活動を振り返って

今年度は、課題を設定し、仮説を立てて検証するプロセスを身に付ける事を重点的に行った。調べ学習ではなく、自らの疑問から課題を設定することが1年時との大きな違いであり、自身の興味・関心や進路について向き合う時間を設けることができた。

また、仮説の検証およびプレゼンテーションでは、明確な根拠に基づき、説得力のある発表内容となるよう指導を行った。

次年度は、探究活動の集大成として、今年度設定したテーマについて論文を作成し、自身のこれからの生き方・在り方について探究活動を進めていく。